

スポーツビューワンデー満足度調査結果

調査実施施設: さど眼科 監修: さど眼科 院長 佐渡 一成
 実施期間: 2016年4月~2016年7月

球面ソフトコンタクトレンズ装用者でスポーツをしている者19名37眼を対象に、スポーツビューワンデー(以下SV1D)を装用してスポーツを行った際の満足度についてアンケート調査を行った。

① 参加者の背景

1. スポーツの種類

種目は、テニス、サッカーが多く、次いで卓球、野球、バスケットなどであった。全体としては球技が多かった。

スポーツの種類

種目	人数*
バドミントン	1
卓球	2
ラグビー	1
サッカー	5
テニス	6
野球	2
ランニング	1
エクササイズ	1
バスケット	2
ゴルフ	1
ヨット	1
フットサル	1

*人数と種目の数は合致しない(1名1種目でないため)

N数: 19

2. 参加者が直前まで使用していたレンズ種類

参加者が使用していたレンズは1日使い捨て、2週間交換であった。

直前使用レンズの種類

(人)*

1日使い捨て	2週間交換	その他(不明)
9	10	1

*1名で使用レンズタイプの重複あり

N数: 19

② 直前レンズとの比較

スポーツ中に気になるコンタクトレンズ(以下CL)関連の自覚症状は、下表のようにSV1Dで少なかった。

参加者の感想

症 状	直前使用 レンズ	SV1Dについて感じた、 直前使用レンズとの違い	スポーツの 種類
ぶれ、 ぼやけ	2週間交換	ボールを目で追ってぼやけてしまうことが 無くなりました。	テニス
	2週間交換	競技中のぶれを感じる事が無くなりました。	野球
	2週間交換	視界は他のコンタクトを使うより良かった。	サッカー
	1日使い捨て	プレー中の見やすさ(直前レンズと違う点)	テニス
異物感	2週間交換	ごわごわした感じもなく、ぴったりフィット してプレーに集中できました。	野球
	2週間交換	装着しても違和感を感じる事が少ない。 軽い装用感。	バドミントン
	1日使い捨て	装着のしやすさ(直前レンズとの違い)	テニス、ゴルフ
	1日使い捨て	目になじむコンタクトでした。	ランニング
レンズの ずれ	2週間交換	ずれないので集中できた。	テニス
	1日使い捨て	普通のレンズに比べ、スポーツ中のレンズ のずれによるぼやけた感じがほとんど なく、スポーツに集中しやすかった。	テニス
	2週間交換	ずれにくい。	バドミントン

③ アンケート調査方法

参加者にアンケート用紙を配布し、感じた症状の程度をVisual Analogue Scale (VAS) グレードを用いて評価させた。以下により程度を集計した。

0: 全く感じない、1~3: ほとんど感じない、4~5: 弱く感じる、6~7: やや強く感じる、8~10: 強く感じる

④ スポーツ中の自覚症状

SV1Dは、スポーツ中に通常発生する、CL関連の自覚症状が少ない結果だった。

1. レンズのずれ、異物感

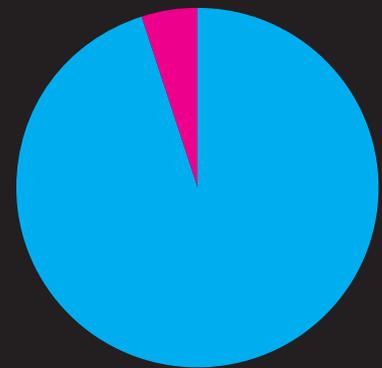
CLとは直接関係のない理由で(汗をかいて目の付近をふいた)、レンズのずれ、異物感をやや強く感じた1名2眼以外は、「全く感じない」、「ほとんど感じない」の満足度評価だった。

● レンズのずれ

全く感じない,
ほとんど感じない

95%

やや強く感じる 5%

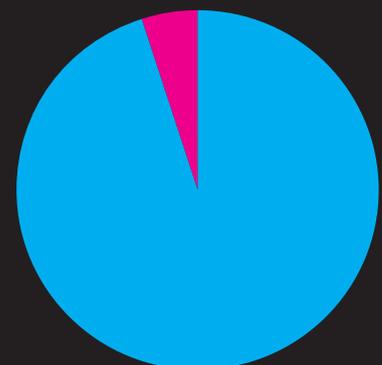


● 異物感

全く感じない,
ほとんど感じない

95%

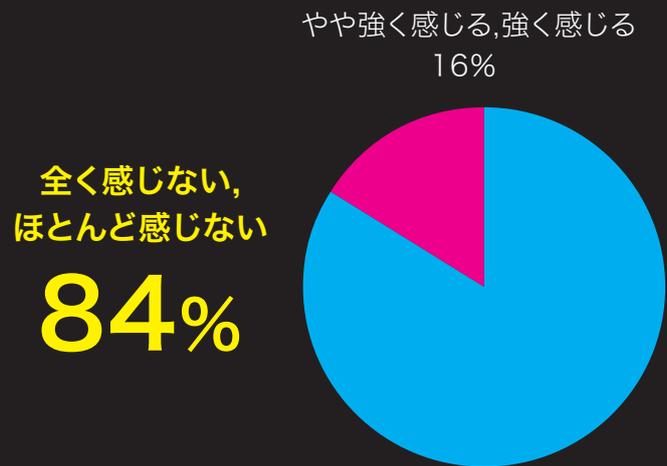
やや強く感じる 5%



2.ぶれ、ぼやけ

プレー中に正面から真上に視線を切り替える時(バドミントン)、バッターボックスからピッチャーを見るため、目線を横に向ける時(野球)など視線移動をした際に強い「ぶれ、ぼやけ」を感じた。また、CLとは関係ない理由(くもり・雨など・視野が暗くなったとき)で症状を強く感じた参加者が1名いた。

● ぶれ、ぼやけ



4 結論

スポーツ時に急激な視線の移動を行うと、「レンズのずれ」により、「ぶれ、ぼやけ」など見え方の低下を招き、さらに「異物感」など不快な症状を発生させることでパフォーマンス低下につながる可能性が高い。

今回の満足度調査で、SV1Dをスポーツに使用しても症状発生が少ない結果だったことから、SV1Dはスポーツ時にCLを使用している競技者のパフォーマンス低下防止に有用と考えられた。